

達人シリーズ第3弾

貨車車票の世界

— 1枚のカードが語る鉄道貨物輸送 —

物流博物館企画展〔共催：貨物鉄道博物館〕



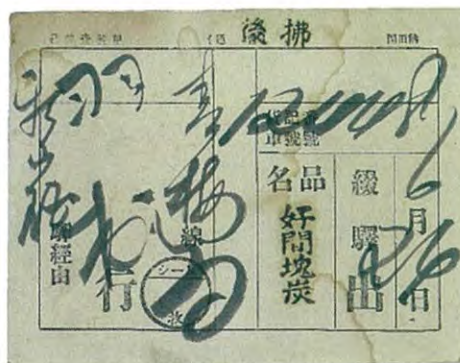
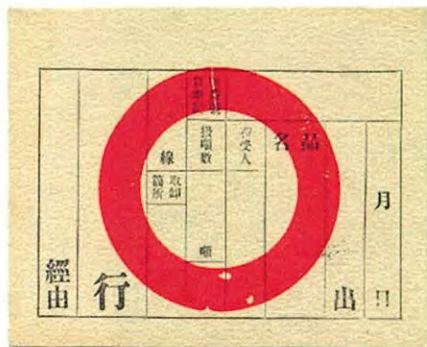
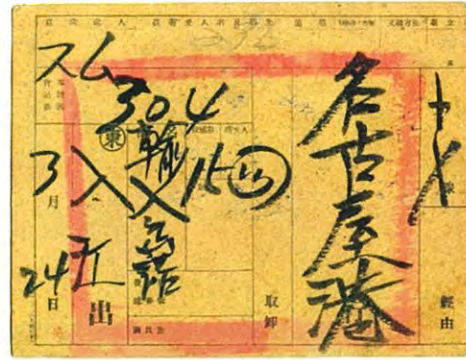
上・下左3点：映画「荷役はかわる—通運のパレット作業—」(昭和33年 製作：岩波映画製作所・企画：日本通運㈱ 物流博物館蔵)より 下右：列車指定車票(根室⇒名古屋市場/レ5079) 昭和44年 成瀬公一氏旧蔵/貨物鉄道博物館蔵

2015年 **9月19日(土)**
~11月3日(火・祝)

【開館時間】 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
【休館日】 9月24日・28日
10月5日・13日・19日・26日・27日/11月2日
【入館料】 高校生以上200円/65歳以上100円/中学生以下無料
*団体20名以上半額
*地下1階の常設展示もご覧いただけます
【交通】 JR・京浜急行 品川駅 高輪口徒歩7分
都営浅草線 高輪台駅 A1 出口徒歩7分

企画展関連イベント [いずれも入館料のみでご参加いただけます]

- ① 講演会「貨車車票から見た鉄道貨物輸送」
日時 10月31日(土)14時～16時
講師 浦田 慎氏
定員 50名・要事前予約
会場 物流博物館 2階映像展示室
申込方法 お電話にてご予約ください **10月1日受付開始** TEL 03(3280)1616
- ② 浦田慎氏ギャラリートーク
日時 11月1日(日) 11時～12時 / 会場 物流博物館 1階展示室 / 事前予約不要・当日先着順
- ③ 映画上映会
日時 9月26日(土)/10月18日(日) いずれも14時～16時
上映作品 「貨物列車」(1941年・30分) / 「物のながれ」(1949年・20分) / 「貨物輸送」(1951年・19分)
*上映作品は変更する場合がございます *ビデオ・DVDによる上映です
定員 50名
会場 物流博物館 2階映像展示室
事前予約不要・当日先着順(開場は13時30分予定)



達人シリーズ第3弾

貨車車票の世界 — 1枚のカードが語る鉄道貨物輸送 —

物流ワールドに魅せられて、いろいろな趣味を極める達人たちを紹介するシリーズ企画の第3弾。今回の達人・浦田慎氏は、戦前から戦後に至る貨車車票の歴史を初めて本格的に研究し、その成果は『貨車車票の歴史』（戦前篇・戦後篇）にまとめられています。

貨車車票は一回一回の輸送ごとに作成されて貨車の両側面に差し込まれ、輸送が終わると抜き取られて処分され、通常は保存されることはありません。貨車車票の様式は時代によって変更があり、また貨物の種類、輸送方法の種別などによってさまざまな様式の貨車車票が存在しました。

本展では、浦田氏の全面協力のもと、こうした貨車車票の役割をわかりやすく解説するとともに、その歴史と種類について詳しく紹介し、往時の鉄道貨物輸送の実態を探っていきます。



共催
貨物鉄道博物館
 三重県いなべ市
 三岐鉄道三岐線丹生川駅前



- 資料名 (左から右、上から下に)
- 米軍車票 (高松⇒洲先/トム 20081)
 - 昭和戦後期 池田和政氏旧蔵/貨物鉄道博物館蔵
 - 代用車票 (吹田操車場⇒尾崎・姫路間各駅/ワ 25855)
 - 昭和15年改正様式 池田和政氏旧蔵/貨物鉄道博物館蔵
 - 輸入品車票 (入江⇒名古屋屋港/スム 304)
 - 昭和戦後期 浦田慎氏蔵
 - 小口車票
 - 大正14年改正様式 池田和政氏旧蔵/貨物鉄道博物館蔵
 - 普通貨物用車票 (縦⇒羽村/ト 12448)
 - 明治43年~大正9年頃 梶原利夫氏旧蔵/物流博物館蔵
 - 混合用表示票 (火薬類用特殊表示票)
 - 昭和21年 池田和政氏旧蔵/貨物鉄道博物館蔵
 - 列車指定表示票 (地域間急行表示)
 - 昭和48年以降 池田和政氏旧蔵/貨物鉄道博物館蔵
 - 政府米輸送 東京・小名木川駅にて (車扱直行車票)
 - 昭和60年 物流博物館蔵
 - 貨車車票を押す (普通車票・重量換算表示)
 - 映画「こうして米は運ばれる」より 昭和34年
 - 制作:産経映画技術研究所 企画:日本通運輸
 - 物流博物館蔵
 - 陸中山田駅での鮮魚の積み込み (急送品車票)
 - 昭和44年 物流博物館蔵

